

月次試験を受験するにあたって

2024/6/8

1. 受験資格

- 所属先の全柔連公認指導者資格を有する者(顧問・部長・指導者・監督・コーチ等)が許可(推薦)する者。
- 原則、中学生以上の者。ただし、小学生については柔道連盟が認めた者。
- 初めて2級戦を受験する場合は、下記の手続きをすること。
 - 愛知県柔道連盟ホームページより「受験者資格推薦書」をプリントアウトして、所属責任者(有資格指導者)の推薦を受ける。
 - 「受験者資格推薦書」は昇段試験受付で提出する。

※ 初めて受験する場合の目安

毎日1時間の修行(練習)することを基本として、中学生及び女子は6ヶ月。高校生・一般は4ヶ月程度とする。ケガや事故防止の観点から、受験生の年齢のみならず技量等を考慮の上、受験許可及び推薦をして下さい。

2. 対象年齢

- 基本中学生から一般までの対戦とする。(ある程度の年齢や体重は考慮する。特別受験等は考慮しない)

3. 三・四・五段戦について

- 【男子】参・四・五段戦は、名古屋月次試験会場で「奇数月」に開催する。
 - 【女子】貳・参・四・五段戦は、名古屋月次試験会場で「偶数月」に開催する。
- ※ 上記試験(試合)は、「西三河月次は8月」、「東三河月次は9月」男女ともに開催する。

4. 月次試験受付時間

区分	級・段	名古屋	西三河	東三河	持参するもの(全共通)
男子	2級・1級受験者	9時～9時30分	8時30分～9時	9時～9時30分	①登録証 ②筆器具 ③柔道着 ④貴重品袋
	初段受験者	9時30分～10時00分			
	有段者受験者	10時～10時30分	10時～10時45分		
女子	受験者全員	10時～10時30分	男子と同様		
形・学科試験		11時～12時	12時～13時	昇段・昇級試合終了後 (11時30分～12時頃)	

5 「形」講習会について(名古屋・西三河・東三河共通)

- 礼法・技の名称・順番・概要などを予習して参加することが望ましい。
- 西三河での「形」試験を受験する場合は、西三河主催の形講習会を受講すること(任意)。
- 名古屋月次では、試験終了後、「投の形」を中心とした形講習を実施場合がある。
年齢、段位等関係なく参加可能なので、その都度月次本部にお尋ね下さい。

6. 昇段申請 <年齢は基本14歳以上> 中学2年であれば受け付けるが詳細は受付で確認下さい。

地区	申請月	時間	持参するもの(全共通)
名古屋	5・7・8・9・11・12・1月	10時30分～12時	①登録証 ②筆器具
	6・10・2月(3・4月はなし)	10時30分～形・学科終了まで	③昇段手続き料金 ④印鑑(初段)
西三河	5・9・12月	9時～12時	⑤講道館会員証(有段者)
東三河	毎月	10時30分～12時	⑥点数カード ※裏に推薦者の押印があること

7. 気象警報等発令時の対応について

月次当日に開催市において暴風・暴風雪警報または特別警報が発令されている場合

地区	判断時刻	対応措置
名古屋	午前7時	月次試験・形講習・形、学科試験などその日のすべての予定を中止する
東三河		
西三河		

※ 指導者の皆様へ

月次試験は、中学生から一般まで年齢や体格差にかかわらず対戦する可能性があります。ケガ・事故防止の観点から受験者の実力やレベルの統一が必要となります。受験資格を推薦をされる場合は、受験者の年齢・体力・技量等もご考慮下さい。講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられ修行の一体をなしています。「乱取」だけに偏らず、「形」を通じて礼法、所作、技の理合いなども習得できるよう、ご指導ください。愛知県柔道連盟は、正しい柔道の普及発展のために、より安全な月次試験の実施を目指しています。皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。